

## 袴田さんドキュメンタリー 中野の上映 来月1日終了

中野区の「ポレポレ東中野」で上映されている元死刑囚、袴田巖さん(80)のドキュメンタリー映画「袴田巖 夢の間の世の中」が、4月1日で上映終了となるのを前に、同劇場で今月28日から5日連続のトークイベントが企画されている。いずれも午前10時20分からの上映終了後に開催。俳優の故菅原文太さんの妻文子さんら、映画作りを支えた人たちが登壇予定だ。

【夫彰子】

袴田さんは、1966年(現静岡市清水区)で4人が死亡した強盗殺人放火事件で死刑判決を受けた。しかし、2014年3月の再審開始決定で約半世紀ぶりに釈放され、現在は浜松市で姉秀子さん(83)と暮らす。映画は釈放2カ月後から約1年半にわたる姉弟の日常風景を追い、上映時間119分にまとめた。

メガホンをとった金聖雄監督(52)は、再審

冤罪、絶対あつてはならない

## きょうから 5日連続トークイベント



金聖雄監督(左)と将棋をする袴田巖さん。「終始うつろな表情だった袴田さんが、勝った時に初めてうれしそうな表情をしたのが忘れられない。73回対局して全敗しました」と金監督は話す＝映画のシーンから(金監督提供)

ともに、袴田さんが甘い物を食べる喜びや将棋の楽しみに触れる姿もとらえた。金監督は「冤罪を許した社会への怒りだけではなく、48年間も自由を奪われた人生を強いられながら、一步一步前に進む人間の力強さも伝えたかった」と語る。

トークイベントは5日間とも午後0時20分開始で、金監督と各回ゲストの対談形式。参加は直前の午前10時20分からの上映鑑賞者限定。予定ゲストは作品ホームページ(<http://hakamada-movie.com/schedule/cinema/>)で。